

「内山の街づくりを考える会」と「内山の市街地整備推進協議会」の 総会が開催されました！

平成 27 年 5 月 17 日午後 1 時 30 分より 4 時まで、中央林間コミュニティセンターにおいて、「内山の街づくりを考える会」と「内山の市街地整備推進協議会」の総会が約 60 人の参加で開催されました。

内山の街づくりを考える会 総会 午後 1 時 30 分～2 時 30 分

来賓挨拶 大木市長(要旨)



本日は「内山の街づくりを考える会」並びに「内山の市街地整備推進協議会」の総会にお招きいただきまして、ありがとうございます。

1. 小田急中央林間駅の踏切りの東側の改札口新設を、今年も積極的に小田急本社に働きかけていきます。
2. 東急中央林間駅と小田急中央林間駅との乗り換えがもっと便利になるように、東急本社への働きかけも続けます。
3. 「つるま自然の森」の市有地拡大のため、これからも地主さん方に働きかけていきます。
4. 中央林間エリアの市民サービス向上の目的で、高座渋谷に設置した「市の分室」を中央林間地区にも新設したい。
5. 内山地区の「住居表示」について、積極的に支援していきます。

主な議事内容について、
次ページ以下のとおり
承認されました。



内山の街づくりを考える会 平成 27 年度事業計画

1. 他団体の活動への協力・支援

内山地区内において活動する街づくり等の団体と連繫を深めるとともに、必要な協力・支援を行う。

	項目	計画
1	内山の市街地整備推進協議会への支援	内山の市街地整備推進協議会、大和市等との情報・意見交換を実施するとともに、推進協議会の活動への支援を積極的に行う。
2	つるまの森保全協力会への協力	つるまの森保全協力会の活動へ積極的に参加する。
3	中央林間内山自治会への協力	中央林間内山自治会主催の環境整備活動に、中央林間第二寿楽会・中央林間小学校PTAとともに参加する。

2. 身近な環境改善

住みやすい環境にするため、身近な問題を取り上げ、関係者への要望や自主的な活動を進めていく。

	項目	計画
1	内山地区全体に関する街づくりの諸問題への対処	<p><市街化区域> 南Ⅰ・南Ⅱ・西Ⅱの各地区については、住民から問題点の情報収集を行い、随時対処していく。 現地確認を行い、中央林間内山自治会とも協議のうえ、関係者（住民・地権者・行政・事業者など）と改善に向けての協議を行う。 ○ほほえみ通りと市道の交差点の危険度把握と対策検討 ○見通しのきかない交差点の危険度把握と対策検討</p> <p><市街化調整区域> 東・西Ⅰ・北の各地区については、内山の市街地整備推進協議会の活動において抽出された問題点で、短期に解決が可能であるものについて、随時対処していく。 現地確認を行い、中央林間内山自治会とも協議のうえ、関係者（住民・地権者・行政・事業者など）と改善に向けての協議を行う。 ○ほほえみ通りと市道の交差点の危険度把握と対策検討 ○見通しのきかない交差点の危険度把握と対策検討</p>
2	安全な通学路の確保	中央林間小学校PTA・中央林間第二寿楽会・中央林間内山自治会・大和市と協力して、安全意識の高揚をはかる。

3. 広報活動

当会の活動を周知するため、以下の活動を実施する（内山の市街地整備推進協議会に係る広報活動も含む）。

1	ホームページの更新継続	内山の街づくりについて、逐次情報提供する。
---	-------------	-----------------------

北島会長からのメッセージ（会長は入院のため欠席。メッセージを佐藤副会長が代読）

きょうはお忙しい中ご出席いただきましてありがとうございます。
内山の市街地整備推進協議会が発足して一年が経過したわけでありますが、この間、協議会は街づくりの基本方針となります内山の21世紀の街づくり案を作成し、その内容に沿って、整備計画となります地区計画たたき台案をまとめ上げました。
それらを基にして描いたイメージ図たたき台を作成しまして、3月1日に地権者の方々にお示し説明会を実施いたしました。

この案の中では、地区の特性の違いにより、1居住環境改善ゾーン、2新市街地整備ゾーン、3緑地保全ゾーンの三つのゾーンに区分しまして、今後地権者のご意向を踏まえて段階的な市街化区域編入を行い、計画的に市街地整備を実施していくことを目標としております。
今述べました三つのゾーンでは、それぞれ街づくりの方法が異なり、居住環境改善ゾーンは地区計画による方法で、新市街地整備ゾーンは地区計画を基本としまして、土地区画整理事業や開発行為による方法で計画的に市街地整備を行います。

また緑地保全ゾーンのつるま自然の森につきましては、市では順次地権者の皆様のご協力を得ながら土地を取得していく方針であります。

今後当会ではアンケート調査の実施やその結果を基に地権者の方々と意見交換等を実施して地権者の方々の意向を踏まえ把握しまして、できるだけその意向に沿った地区計画をまとめ上げたいと考えております。

そして秩序ある街づくりが進んでいくよう推進したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

佐藤副会長挨拶

内山の市街地整備推進協議会は、内山に住む住民地権者の悲願であります公共下水道の整備、狭あい危険道路の解消、或は緑豊かな街づくりのため、そして内山に土地をお持ちの地権者の願いである土地活用が自由にできる価値の高い内山の実現のため、今後とも地権者の皆様と頑張ってまいりたいと思います。

大和市におかれましても、来年度に予定されている神奈川県の線引き見直しを前にしまして、今まで路線が示されただけになっている都市計画道路について、建設のための具体的な計画策定などを推し進めていただき、私達のささやかな夢の実現に欠くことのできない市街化区域編入を果たすために、大木市長初め関係部局の皆様の一層のご協力ご努力をお願いしたいと思います。
どうぞ皆様よろしくお願いいたします。ありがとうございました



市街地整備推進協議会 平成 27 年度事業計画

1. 事業計画の基本方針

昨年度は街づくりの基本となる「内山の21世紀の街づくり(案)」、整備計画となる「地区計画たたき台(案)」、それらを基にして描いた「イメージ図たたき台」を作成し、地権者の皆様にお示ししてきました。今年度は、居住環境改善ゾーンにおいて「地区計画のたたき台(案)」について、ゾーンをいくつかのブロックに分け、ブロック別に意見交換会を行い、「地区計画(案)」へとつなげていきたいと考えています。

一方、新市街地整備ゾーンにおいては、街づくりの今後の進め方について地権者の方のご意見をお聞きした上で、地権者の方が望む内容(例えば懇談会、勉強会等)について企画を行い実施する計画です。

2. 事業計画の内容

活動項目	月	活動内容
1. 会議	5月 随時	① 総会の開催 ② 理事会を随時開催
2. 市への申請	5月	大和市みんなの街づくり条例に基づく補助金 ① 平成26年度実績報告 ② 平成27年度交付申請
3. アンケート調査の実施	5~7月 随時	① 地権者へアンケート調査票の送付と回収 ② 調査結果の分析及び地区計画(案)への反映
4. 地権者相互の意見交換会	8~2月	① 各ゾーンをいくつかのブロックに区分 ② ブロック別の意見交換会の実施 ③ ブロック別の意向確認と地区計画(案)への反映
5. 行政との協議及び協力	随時	① 行政と地権者との連絡調整 ② 説明会等会場の設営
6. 広報	随時 3月	① 協議会速報の発行 ② 協議会パンフレットを発行

街づくり計画部 海老澤部長の挨拶(抜粋)

毎年最後に挨拶させていただいています。きょうはいろいろ議論があり、良かったと思います。地区計画のたたき台ですが、協議会の皆様もこれでやっていくとのことを出したわけではなく、あくまでも議論のきっかけということでご理解いただいて良いのではと思います。

私は今まで、市内のいろいろな地域で街づくりに関わってきました。考える会の皆様も、推進協議会の皆様も非常に民主的に進められていると思います。アンケートに関してもこれだけ何回もやっている地域は他にはないと思います。

冒頭、市長が中央林間の街づくりを積極的にやると言っていますが、そこには内山地区も含まれているとご理解いただければと思います。

★★★別紙「内山の21世紀の街づくりアンケート集計結果」も是非ご覧ください★★★